

74新破天荒



七十四回生は姫路南高校に入学以来、四度の成績評価を受ける機会がありました。新しい教育課程、新しい評価規準による成績の付け方となり、観点別に評価をしています。

日々の積み重ねを訴えつつ、私達がその積み重ねを軽んじさせた結果については、私達も対応の改善を繰り返し改善していく必要があります。

ただ、約三十年前までは違ひ、部活動などを取り上げてまでの学習活動での束縛や、「できるまで」という指導が、ともすれば「ハラスメント」とみなされる現代の学習指導環境では、

生徒への強く優しい啓発

自主性・主体性を信じる

生徒が応えてくれるだらうという期待

をしてやることで、指導が必要な対象生徒の頑張りを信じるしかありません。

一方で、平常点の積み重ね、基礎学力の積み重ねになるはずの小テストなどの結果は・・・。

正直、自分の持つべき力とのギャップに対しても、点数に対しても「プライド」という言葉すら存在しなくしてしまっている雰囲気を鑑みれば、小テストの実施をなくして、その分を定期考査にきちんと臨むという否定に聞こえなければ良いなあとも感じます。

いつか、私が伝えている「一足す一」の話を素直に聞くことができる関係になり、応えることができるようになり、行動に変えていく成長していくと良いですね。

「良いですね。」願つているようで、できていない

修学旅行通信用

「どうしたい」に対する「どうしている?」

体育大会速報

クラス得点総合

第一位	二年五組
第二位	二年三組
第三位	二年四組
第四位	二年四〇〇m

常に「一生懸命でいられる」わけはない。ただ、目前を「一生懸命でいよう」と悩みながら、自分と向かい合う、そんな姿を望んでいるだけなのです

が、「こうしたい」ことを深くは調べることはできるが、「のために、何を」しようという自己分析や行動は、保護者の皆様を含めて皆さんはどうに感じますか?

小さな行動が、少しずつ「目に留まる」「気にかかる」ようになると良いですね。

二学期期末考査一日目（十一月三十日（木））に、修学旅行保護者懇談会を開催したいと思います。

年間行事計画では、十一月二十五日（土）を予定していましたが、諸事情により、平日開催に変更させて頂きます。申し訳ありません。時間帯は、午後三時辺りから開始を予定しています。

十一月には、生徒を通じて案内をしますが、急な日程調整とならないように、前倒しで連絡させて頂きます。

74回生学年通信『74新破天荒』 第23号

2023年10月23日発行

令和5年10月23日

推薦入試等についての説明会（始業式後）

共通テスト受験者説明会（翌登校日）

指定校選抜入試受験希望者校内申込

（第2週）

指定校選抜入試選考会（第2週）

などなど・・・。

期待の過多

七十四回生の頑張った情報もお知らせします。

が愚痴の多さ、皆さんの嫌気に繋がっているのなら申し訳ありません。先人として、先での失敗を憂う想いを押しつけないよう、気をつけていきます。

なお、生徒においては、最終日午前中の研修希望調査を行っています。二学期は、修学旅行については諸々、慌ただしくなりますが、決定したことには、皆さんとも保護者の皆様とも、情報を共有させて頂きます。よろしくお願ひいたします。

修学旅行通信

